

【網走開建、自治体】

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

出水期前における水防活動体制の強化について

- 「北見河川事務所管内の自治体等と、出水期前に水防活動体制の強化を図る目的で管内流域の現状及び危険箇所を把握するため、災害対策用ヘリコプター「ほっかい」で上空から合同巡視を行いました。
- 自治体等（水防管理団体）が洪水時等に迅速、かつ、的確な水防活動が行えるよう出水期前に、河川管理者と自治体が合同で実施する「合同巡視」の一環として、平成29年6月14日に網走川流域は美幌町、大空町と常呂川流域は北見市と合同で実施したものです。



災害対策用ヘリコプター「ほっかい」



自治体職員乗り込み状況

網走川KP19.6付近(H28.8出水による
災害復旧工事現場)



無加川KP1.6付近(北見市街)



常呂川KP22付近(H28.8出水による
災害復旧工事現場)

